

科目名	対象学年	対象クラス	単位数	分類	予定時数
現代の国語	1	A B C D E F	2	必修	78 時間

教科担当・教材等

授業担当者名	新訂 現代の国語(第一学習社)
教科書	『読解評論文キーワード』(筑摩書房) 『新版 意味から学ぶ頻出漢字3000』(第一学習社) 『新国語総合ガイド六訂版』(啓隆社) 『LT現代文1』(浜島書店)

科目の目標

学習目標	<p>【知識及び技能】 本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、筆者がどのような認識や思考を述べようとしているか理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 社会のさまざまな情報や課題を論理的に読み取り、多面的に考え、根拠を明らかにして自分の考えを表現する力を育てる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容に関心をもち、本文のテーマに関連した問題について探究しようとする。</p>
------	--

年間授業計画

学期	単元・単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価基準
1	<p>A 単元名 「何も知らない(私)」を知ること 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、読書や勉強の意義について、探究しようとする態度を養う。</p>	<p>A「何も知らない(私)」を知ること ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>A 「何も知らない(私)」を知ること 【知技】話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かり易さ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解を深めている。 【思判表】具体(例示)と抽象(意見)の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する読書や学問の意義を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】一般論と筆者の主張を対比させて、評論を粘り強く読もうとしている。自分の考えをまとめ、表現の仕方を工夫し、進んで発表しようとしている。</p>
	<p>B 単元名 水の東西 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、東西における人々の「水」への考えについて探究しようとする態度を養う。</p>	<p>B 水の東西 ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>B 水の東西 【知技】本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思判表】東西の対比関係を用いながら、日本の水文化に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。身の周りの生活にある二つの対比したものの一つについて積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫し、進んで発表しようとしている。</p>
2	<p>C 単元名 ものとことば 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、ものとことばについて探究しようとする態度を養う。</p>	<p>C ものとことば ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>C ものとことば 【知技】本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思判表】具体(例示)と抽象(意見)の関係を整理して論理構成を把握し、筆者が主張する言語の性質を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】言葉が認識や思考を支えることについて、他のテキストと読み合わせ、説明の仕方を工夫して、理解したことを進んで発表しようとしている。</p>
	<p>D 単元名 「本当の自分」幻想 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、「アイデンティティ」や「分人主義」について探究しようとする態度を養う。</p>	<p>D 「本当の自分」幻想 ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>D「本当の自分」幻想 【知技】本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。 【思判表】具体(例示)と抽象(意見)の関係を把握し、仮説や一般論への反論について論理構成を理解している。 【学びに向かう力、人間性等】自己と他者との関係について、他のテキストと読み合わせ、説明の仕方を工夫し発表したことを進んで発表しようとしている。</p>
3	<p>E 単元名 「間」の感覚 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、日本人の意識について探究しようとする態度を養う。</p>	<p>E 「間」の感覚 ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>E 「間」の感覚 【知技】本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思判表】東西の対比関係を用い日本人固有の内と外の認識に見られる特徴について論じる叙述の方法を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に沿って論理の展開を分析しようとしている。西欧建築や日本建築について積極的に題材を探し、表現の仕方を工夫し、進んで説明しようとしている。</p>
	<p>F 単元名 現代の「世論操作」 【知技】評論に頻出する語句の働きを知り、本文に用いられている語彙・漢字の正しい使い方を身に付け、推論の仕方理解できるようにする。 【思判表】目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決めることができ、様々な観点から情報を収集、整理して、思考したり表現できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】教材の内容に関心をもち、メディアへの向き合い方について探究しようとする態度を養う。</p>	<p>F 現代の「世論操作」 ・基本的な語句や漢字 ・比喩、例示、言い換えなどの修辭や、直接的な述べ方や婉曲的な述べ方 ・具体や抽象、論理構成の理解など評論の基本的な読み方 ・教材:教科書、ワークシート ・一人1台端末の活用</p>	<p>F 現代の「世論操作」 【知技】本文中に登場する主な常用漢字や語句・語彙、また文章の効果的な組立て方や接続の仕方について、その構造や特色などを理解している。主張と論拠、個別の情報と一般化された情報、推論の仕方など、情報の扱い方について理解している。 【思判表】権力に対する筆者の考えを理解し、デジタル化とグローバル社会における問題を多様な視点から考えている。 【学びに向かう力、人間性等】情報と情報を対比させながら展開する評論を粘り強く読み、学習課題に添って論理の展開を分析しようとしている。「メディア」について積極的に考え、表現の仕方を工夫し、進んで説明しようとしている。</p>

※生徒の理解度や担当者の工夫により進度が変わるため、必ずしも計画どおりに展開するものではありません。